

足利商工会議所会報 Ashikaga Chamber of Commerce and Industry

友 愛

6月20日 第810号

(毎月20日発行)

2020年 令和2年 定価1部 100円

発行所 足利商工会議所
〒326-8502 栃木県足利市通3丁目2757
TEL 0284(21)1354 FAX 0284(21)6294
URL <http://www.ashikaga.info/> E-mail acci@wattv.ne.jp題字 板橋 敏雄
福島 靖 印刷所 足利印刷株式会社主な記事から
事業・決算を承認・常議員会 2頁
応援します! 新しいお店 4-5頁
足利商工会議所80年のあゆみ① 8頁成や販路開拓の際に商工
会議に向けた経営計画の作
成は青年部に加入する飲食業
を営む11店舗を掲載。グ

ルメぐらMAPには取扱い品目やテイクアウト、出前、定休日等を掲載。ま

た、大人キレイnaviには取

扱い品目やテイクアウト、出前、定休日等を掲載。ま

別の部会を立ち上げた。

ながらも特に影響が大き

い飲食業メンバーと美容

部会を設立し、加盟店

の紹介による来店客

の増加と売上向上の一助

となるよう、簡易版「足

利YEGグルメぐらMAP

を作成した。事業所の掲載リストとMAP

R代表は「この空前絶

後の窮屈を乗り切るため

には、事業内容や営業時

間、定休日等を掲載。ま

別で掲載した。

飲食部会の齋藤充部会

長(直前会長)と泉尊

代表取締役)と美容健康

部会の前野央江部会長

を掲載した。

飲食部会の齋藤充部会

R代表は「この空前絶

後の窮屈を乗り切るため

には、事業内容や営業時

間、定休日等を掲載。ま

別で掲載した。

飲食部会の齋藤充部会

長(直前会長)と泉尊

代表取締役)と美容健康

部会の前野央江部会長

を掲載した。

飲食部会の齋藤充部会

長(直前会長)と泉尊

代表取締役)と美容健康

応援します!
新しいお店



「両毛ヤクルト販売(株)花園」
洗い、20回は使用可能な
上、撥水加工処理された
「防護ガウン」は、手
上、
「防護ガウン」は、手
洗い、20回は使用可能な
上、撥水加工処理された
した。



「防護ガウン」は、手
洗い、20回は使用可能な
上、撥水加工処理された
した。



「防護ガウン」は、手
洗い、20回は使用可能な
上、撥水加工処理された
した。



足利赤十字病院への温かい支援の輪が広がる

日本各地で新型コロナウイルスが感染拡大する中、足利赤十字病院では、両毛地区の中核病院として日々診療にあたっている。診療や院内感染防止対策を行うには、様々な医療資材が必要である。全国的に医療資材不足が深刻化している中、同院に対し、サージカルマスクやN95マスク、フェイスガード等の寄付が寄せられている。医療従事者への支援として、ヤクルト飲料や足利蜂蜜、ラワーパークプライベートブランドのお菓子等が寄付して届けられるなど、温かい医療支援の輪が広がっている。

小松本院長は、「医療資材の在庫は逼迫した状況が続いているが、地域の皆様のご厚意により危機的状況を回避することができている。また、応援してくれている方々がいることが、職員のこころの支えになっており、地域の皆様には本当に感謝している。両毛地区の中核病院として責任を全うできるよう今後も努めたい」としている。



【足利ガス株式会社 代表取締役
社長 石川恭敬 様(左)】

【上武養蜂 養蜂家
上武智也 様(左)】

該当する方の推薦をお願いします! 足利市勤労者表彰

足利市では、市内の産業に従事し、その振興に寄与された方を表彰する。問合せは、市役所商業振興課商業・労働福祉担当 (☎20-2159)まで。

1. 表彰の種類及び推薦基準

(1) 永年勤続者表彰
市内の同一事業所や団体等に24年以上勤務し、仕事ぶりが他の模範となっている方(従業員10人以下の事業所や団体等は、20年以上勤務した50歳以上の方も対象)

(2) 勤労者表彰

市内の産業に従事し、又は事業所若しくは団体等に勤務し、指導的立場において、経営の改善、優秀な人材育成、長年にわたる健全運営等を通じて産業の振興に特に功績のある方

(3) 発明・創意工夫等功績者表彰

発明・創意工夫等で産業振興に特に功績があり、他の研究機関や団体等の推薦を受けられる方

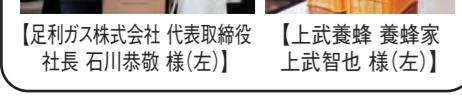
※過去に国、県及び市において同様の趣旨の表彰を受けた方を除く

2. 推薦方法

7月31日(金)までに内申書を市役所商業振興課商業・労働福祉担当へ提出

3. 表彰式

新型コロナウイルス感染症防止の観点から見送るが、審査後、賞状と記念品を送付



【足利ガス株式会社 代表取締役
社長 石川恭敬 様(左)】

【上武養蜂 養蜂家
上武智也 様(左)】

「防護ガウン」と「ひんやりマスク」販売

(株)サンキヨウ

電話 44

No.210131



「オグラ金属㈱」(小倉勝興社長／当所常議員)は、JICA(国際協力機構)の中小企業SDGsビジネス支援事業に採択され、ベトナムのラムドン省ダラット高原で発光ダイオード(LED)電照機器を使った「ダラット高原花卉栽培技術高度化にかかる調査」を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

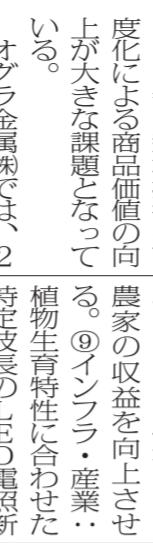
SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。



「オグラ金属㈱」(小倉勝興社長／当所常議員)は、JICA(国際協力機構)の中小企業SDGsビジネス支援事業に採択され、ベトナムのラムドン省ダラット高原で発光ダイオード(LED)電照機器を使った「ダラット高原花卉栽培技術高度化にかかる調査」を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

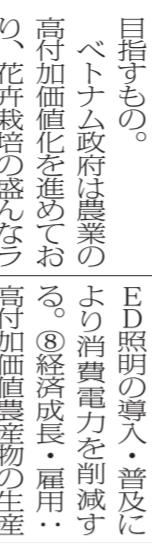
SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。



「オグラ金属㈱」(小倉勝興社長／当所常議員)は、JICA(国際協力機構)の中小企業SDGsビジネス支援事業に採択され、ベトナムのラムドン省ダラット高原で発光ダイオード(LED)電照機器を使った「ダラット高原花卉栽培技術高度化にかかる調査」を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。



「オグラ金属㈱」(小倉勝興社長／当所常議員)は、JICA(国際協力機構)の中小企業SDGsビジネス支援事業に採択され、ベトナムのラムドン省ダラット高原で発光ダイオード(LED)電照機器を使った「ダラット高原花卉栽培技術高度化にかかる調査」を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

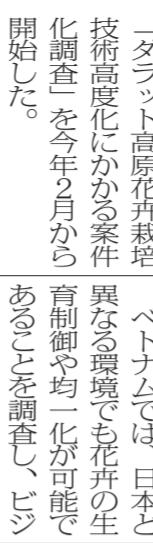
SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。



「オグラ金属㈱」(小倉勝興社長／当所常議員)は、JICA(国際協力機構)の中小企業SDGsビジネス支援事業に採択され、ベトナムのラムドン省ダラット高原で発光ダイオード(LED)電照機器を使った「ダラット高原花卉栽培技術高度化にかかる調査」を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

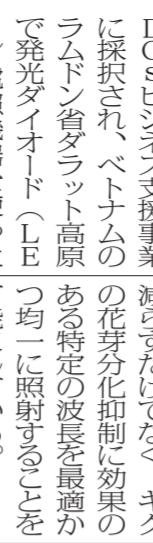
SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。



「オグラ金属㈱」(小倉勝興社長／当所常議員)は、JICA(国際協力機構)の中小企業SDGsビジネス支援事業に採択され、ベトナムのラムドン省ダラット高原で発光ダイオード(LED)電照機器を使った「ダラット高原花卉栽培技術高度化にかかる調査」を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

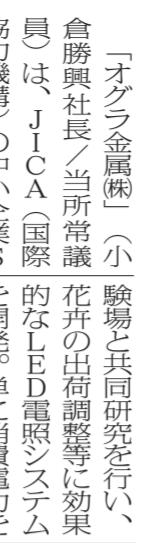
SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。

ベトナム政府は農業の高付加価値化を進め、花卉栽培技術の高度化による商品価値の向上が大きな課題となつて、オグラ金属㈱では、2009年から県の農業試験研究室にて、栽培技術の高付加価値化にかかる調査を今年2月から開始した。

SDGsとは持続可能な開発目標のことで、同支援事業は企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決を目指すもの。



「オグラ金属㈱」(小倉勝興社長／当所常議員)は、JICA(国際協力機構)の中小企業SDGsビジネス支援事業に採